

メディカルバレー通信

M E D I C A L V A L L E Y P R E S S

2008秋号
VOL.13



ごあいさつ

四日市大学学長
中野 宗男

世界を見つめ地域を考える
四日市大学とメディカルバレー

四日市大学は、創立 20 周年を迎えることができました。これまでをたどって見ますと、1988年四日市市との公私協力型方式の大学として、経済学部(経済学科・経営学科)の単科大学として開学致し、以来「人間たれ」の建学精神のもと「世界を見つめ地域を考える」をキャッチフレーズに、グローバルな感覚をもち21世紀の地域社会をリードする人材の育成に努めてまいりました。

その後、1997年環境情報学部開設、2001年総合政策学部開設、2004年環境情報学部メディアコミュニケーション学科開設、2005年経済学部現代ビジネス学科開設、2006年環境情報学部社会環境デザイン学科開設等、学部・学科の増設を進めてきました。その間学科の統廃合を進めつつも、地域に根ざした大学として順調な発展を遂げながら、現在では経済学部、環境情報学部、総合政策学部の3学部を擁する三重県下有数の私立大学に発展することができました。

さて、全国各地の大学を取り巻く環境は、ますます進む少子化の煽りをうけながら一段と厳しいものになってきております。そのため、大学等の各高等教育機関では改革への取り組みが盛んに行われています。我々は時代や社会、或いは地域のニーズにあわせて、適応した教育システムを推進していくことが急務であると考えます。本学が目指す大学の在り方のひとつは「地域に開かれた大学」です。地域の人々とともに学びを共有できる「知の拠点」として門戸を広げることこそ、本学が地域社会での存在価値を示せる道だと確信しております。

みえメディカルバレーは、三重県における医療・健康・福祉産業を戦略的に振興し、質の高い製品・サービスを提供すると共に、地域経済の発展に資することを目的とされています。本学としては、経済面・環境面・行政面において、みえメディカルバレーのメンバーの一員として大いに貢献できればと願っております。それを通じて「世界を見つめ地域を考える四日市大学」として存在感を高めていきたいと考えております。

リーディング産業展 みえ2008

「リーディング産業展みえ2008」では、三重の未来をリードする産業190展が勢ぞろいします。メディカルバレープロジェクトからはブース出展のほか、「メディカルバレーセミナー」と題したセミナーを開催します。平成20年度産業功労者表彰式とみえ研究交流フォーラム2008も同時開催します。各種イベント・コーナーの日程や詳細は下記URLをご覧ください。

11.7.fri 10:00 開場
11.8.sat

四日市ドームにて
(近鉄・JR四日市駅から
シャトルバス運行)

- 展示
- 企業プレゼンテーション
- 体験コーナー
- イベント
- 商談会

● 各種セミナー メディカルバレーセミナー

「健康食品の安全性確保への取組」
厚生労働省医薬食品局食品安全部基準審査課
新開発食品保健対策室長 玉川 淳 氏

右記URL内「セミナー」のページからお申し込みいただくか、所属、氏名、連絡先を記入の上、下記であて先までFAXまたはE-mailでお申し込みください。

11月7日(金) 10:30-12:00
定員100名

三重県健康福祉部薬務食品室メディカルバレー推進グループ
FAX: 059-224-2344
E-mail: nakayn04@pref.mie.jp

● お問い合わせ先

リーディング産業展みえ2008実行委員会事務局(三重県農水商工部商工企画室内)

TEL: 059-224-2512
FAX: 059-224-2521

URL: <http://www.pref.mie.jp/D1NOURIN/leading/>

リーディング産業展 検索